

ご 案 内

平成25年5月17日（金）学術大会、幹事会、懇親会、機器展示
5月18日（土）学術大会、総会、機器展示

会 期：平成25年5月17日（金）～18日（土）

会 場：九州大学医学部 百年講堂

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

TEL：092-642-6257

当番世話人：平田 秀紀（九州大学大学院 医学研究院 保健学部門 教授）

1.学術プログラム概要

●臨床シンポジウム

『2次元治療から3次元治療IGBTへ「なにがどう変わったのか」
～腫瘍制御と有害事象低減の可能性を探る』

平成25年5月17日（金） 15：45～17：45 第1会場（中ホール1）

座長：茶谷 正史（大阪労災病院 放射線治療科 部長）

櫻井 英幸（筑波大学附属病院 放射線腫瘍科 教授）

1.「物理：線量分布・アプリケータ吸収について」

演者：四方田章裕（株式会社千代田テクノル エンジニアリング本部）

2.「子宮頸癌に対するBrachytherapy:2Dから3Dへ」

演者：大野 達也（群馬大学 重粒子線医学センター 教授）

3.「前立腺癌について」

演者：平塚 純一（川崎医科大学 放射線医学教室（治療） 教授）

4.「頭頸部・乳腺の3次元小線源治療 なにがどう変わったか」

演者：能勢 隆之（日本医科大学多摩永山病院放射線治療科 部長）

5.「軟部腫瘍の小線源治療」

演者：伊丹 純（国立がん研究センター中央病院放射線治療科 科長）

●特別講演

平成25年5月18日（土） 10：30～11：30 第1会場（中ホール1・2）

座長：平田 秀紀

『子宮頸癌放射線治療の現状と未来』

演者：加藤 聖子（九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学分野 教授）

●シンポジウム「基礎と臨床の対話」

『低エネルギー γ 線治療の基礎と臨床～物理・生物から臨床（腫瘍制御と有害事象）まで』

平成25年5月18日(土) 14:00～15:50 第1会場(中ホール1・2)

座長：三浦 雅彦(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔放射線腫瘍学 教授)

平塚 純一(川崎医科大学 放射線医学教室(治療) 教授)

1. 「低エネルギー放射線の生物影響」

演者：鈴木 啓司(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医療科学専攻 准教授)

2. 「小線源治療の物理—線量と線質の観点から—」

演者：岡本 裕之(国立がん研究センター中央病院放射線治療科 医学物理士)

3. 「低エネルギー光子線の効果」子宮頸癌の小線源治療におけるコバルトとイリジウムの違いについて」

演者：加藤 真吾(埼玉医科大学国際医療センター放射線腫瘍科 教授)

4. 「前立腺癌：高線量率(HDR)・高エネルギー ^{192}Ir と低線量率(LDR)・低エネルギー ^{125}I の物理・生物・臨床の比較」

演者：吉岡 靖生

(大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座(放射線治療学) 准教授)

5. 「頭頸部癌における低エネルギー γ 線治療—低線量率線源：Au198と高線量率線源：Ir-192での腫瘍制御と有害事象—」

演者：大賀 才路

(九州大学病院 放射線科 九州大学大学院医学研究院臨床放射線科学 助教)

●ワークショップ

『小線源治療の適応拡大』

平成25年5月18日(土) 9:00～10:30 第1会場(中ホール1・2)

座長：伊丹 純(国立がん研究センター中央病院放射線治療科 科長)

座長：小川 和彦(大阪大学大学院医学系研究科 放射線治療学講座 教授)

1. 「眼球・気管支の小線源治療」

演者：村上 直也(国立がん研究センター中央病院 放射線治療科 医員)

2. 「胆管癌に対する小線源治療—3次元治療計画の試み」

演者：村上 龍次

(熊本大学大学院生命科学研究部(保健学系) 医用画像学分野 教授)

3. 「食道癌に対する小線源治療」

演者：野々下 豪(北九州市立医療センター放射線科 部長)

4. 「高線量率小線源治療装置によるケロイド治療の試み」

演者：栗林 茂彦(日本医科大学付属病院 放射線科 医員助教)

5. 「国内の集計からみた小線源治療の適応について」

演者：西村 哲夫(静岡県立静岡がんセンター放射線治療科 部長)

●ランチョンセミナー 1

『子宮頸癌の放射線治療』

平成25年5月17日(金) 12:10~13:00 第1会場(中ホール1)

座長:小林 英敏(藤田保健衛生大学 放射線腫瘍科 教授)

演者:徳丸 直郎(佐賀大学医学部 重粒子線がん治療学講座 教授)

共催:日本メジフィジックス株式会社

●ランチョンセミナー 2

『¹⁹²Ir 密封小線源の水吸収線量測定ファントムの開発と線量評価』

平成25年5月17日(金) 12:10~13:00 第2会場(中ホール2)

座長:小泉 雅彦(大阪大学大学院医学系研究科 放射線治療学講座 教授)

演者:荒木不次男(熊本大学大学院生命科学研究部 医用画像学分野 教授)

共催:株式会社千代田テクノロ

●ランチョンセミナー 3

『Linked Seed VS Loose Seed Brachytherapy

-The Evolution of Connected Seeds in Brachytherapy-』

平成25年5月18日(土) 12:10~13:00 第1会場(中ホール1・2)

座長:萬 篤憲(国立病院機構東京医療センター 放射線科 医長)

演者:Peter D. Grimm, D.O. (Prostate Cancer Center of Seattle)

共催:株式会社メディコン

●一般演題

平成25年5月17日(金)

一般演題1 子宮頸がん IGBT 13:10~14:04 第1会場

座長:國武 直信(九州がんセンター 放射線治療科 医長)

片岡 正明(四国がんセンター 放射線治療科 部長)

一般演題2 前立腺がん IGBT 14:20~15:32 第1会場

座長:吉岡 靖生(大阪大学 放射線治療科 准教授)

馬場 祐之(熊本赤十字病院 放射線治療科 部長)

一般演題3 物理・技術 13:10~14:22 第2会場

座長:有村 秀孝(九州大学大学院 保健学部門 医用量子線科学分野 准教授)

川田 秀道(久留米大学医学部附属病院画像診断センター 副技師長)

平成25年5月18日(土)

一般演題4 子宮体・膣がん・膣内・組織内・術後照射 13:00~13:54 第1会場

座長:吉田 謙(大阪医科大学附属病院 放射線科 講師)

兼安 祐子(広島大学 放射線治療科 診療講師)

一般演題5 子宮頸がん・麻酔・有害事象・前立腺がん・線源配置・脱落

9:00~10:30 第2会場

座長:角 美奈子

(国立がん研究センター中央病院 放射線治療科 病棟医長)

青木 学(東京慈恵会医科大学放射線医学講座)

一般演題6 分割・線量率・再照射・増感・他 13:10~13:55 第2会場

座長:生島 仁史(徳島大学大学院 放射線治療技術科学 教授)

- 機器展示 平成25年5月17日(金) 12:00～17:45 交流ラウンジ
平成25年5月18日(土) 9:00～15:50 交流ラウンジ
- 総 会 平成25年5月18日(土) 11:30～12:00 第1会場(中ホール1・2)
- 懇 親 会 平成25年5月17日(金) 18:00～19:30 中ホール3
- 幹 事 会 平成25年5月17日(金) 11:00～12:00 中ホール3

2.学会参加者へ

●開場時間

- ・5月17日（金） 10：30～
- ・5月18日（土） 8：30～

●参加手続きは、会場の参加受付にて行います。

●参加受付期間

- ・5月17日（金） 10：30～18：30
（懇親会参加受付も可能です。）
- ・5月18日（土） 8：30～15：00

区 分		学術大会 参加登録費	懇親会費
事前参加登録の方	「入金確認」通知メールを印刷していただき当日、事前参加受付までご持参ください。参加登録証およびプログラム・抄録集とお引替えいたします。		当日参加可能 ⇒3,000円
当日登録の方	当日参加受付にてご登録ください。参加費と引き換えに参加登録証およびプログラム・抄録集とお引替えいたします。	8,000円	3,000円

※当日登録の方はクレジットカードでのお支払いは出来ません。

●クローク開設期間

- ・5月17日（金） 10：30～19：45
- ・5月18日（土） 8：30～16：30

●データ受付期間

- ・5月17日（金） 10：30～17：30
- ・5月18日（土） 8：30～14：00

●その他

- ・会場内でのお呼出は、原則行いません。
- ・会場内は禁煙です。
- ・駐車場はございません。
- ・昼食は、ランチョンセミナー開始前に、会場前にてお渡し致します。

3. 座長の先生へ

- ・セッション開始30分前までに参加受付にて受付を済ませ、ご担当のセッション開始15分前までに講演会場右前方次座長席までお越しください。
- ・プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

4. 演者の先生へ

1. 一般演題は一題につき発表6分、質疑応答3分で、PC形式です。(スライド・OHPでの発表はできません。) ご発表時のPC操作は演者ご自身でお願いいたします。
2. 会場でご用意しているPCはWindowsのみです。使用できるOSはWindows 7、アプリケーションはPowerPoint2003および2007、2010です。
3. 当日のご発表は30分前までに発表データをUSBフラッシュメモリーまたはCD-Rのいずれかによりデータ受付(中ホール2・3前)にお越しください(Windowsの場合)。
4. Macintoshによるご発表も可能です。その際は、MacintoshのPC本体・ACアダプター・外部出力アダプター(D-sub 15ピン)をデータ受付にご持参下さい。
5. 動画・音声、ファイルリンクによる発表をされる場合は、ご自身のPCをお持込みください。PCお持込みの場合も、30分前までにデータ受付を行っていただき、ご発表の15分前までに講演会場内下手、オペレーターへお渡しください。
6. データ受付後、ご発表の15分前までに会場内の前方左手の次演者席にご着席ください。

会場案内

九州大学医学部 百年講堂

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号



交通案内

■市営地下鉄

- 地下鉄2号線（箱崎線）「馬出九大病院前」下車 1番出口より徒歩8分
- ・福岡空港／博多駅（地下鉄1号線）→「中洲川端」（2号線乗り換え）
→「馬出九大病院前」下車
 - ・天神（地下鉄1号線）→直通（貝塚行き）または中洲川端で乗り換え
→「馬出九大病院前」下車

■JR

JR鹿児島本線「吉塚駅」下車 徒歩12分

■バス

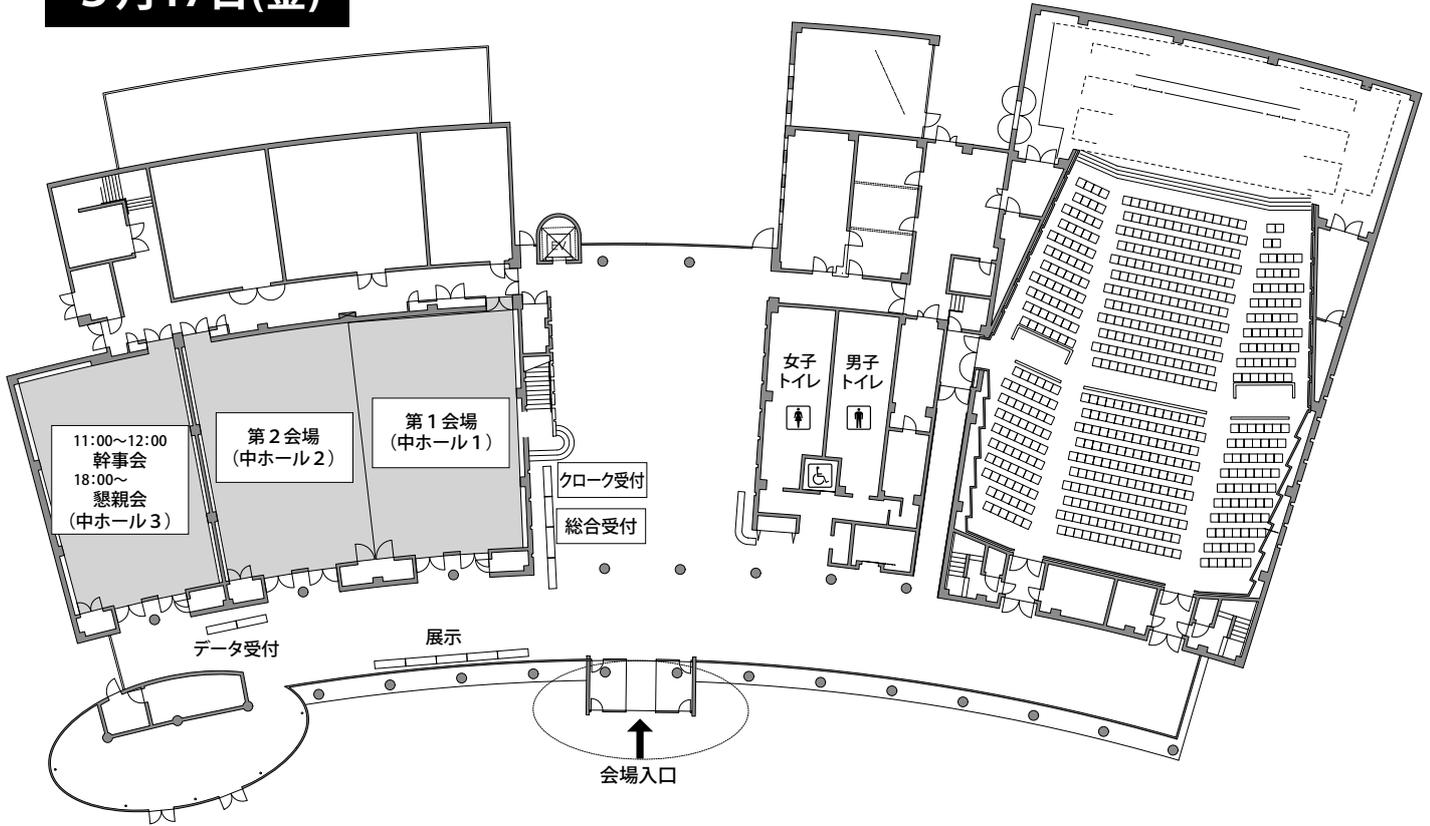
西鉄バス「九大病院行き」または「県庁経由」のバス乗車
「九大病院」下車 徒歩1分、「県庁前」下車 徒歩5分
博多駅から約15分（9・10・29番）／天神から約15分（1・12・13・51・52番他）

■タクシー

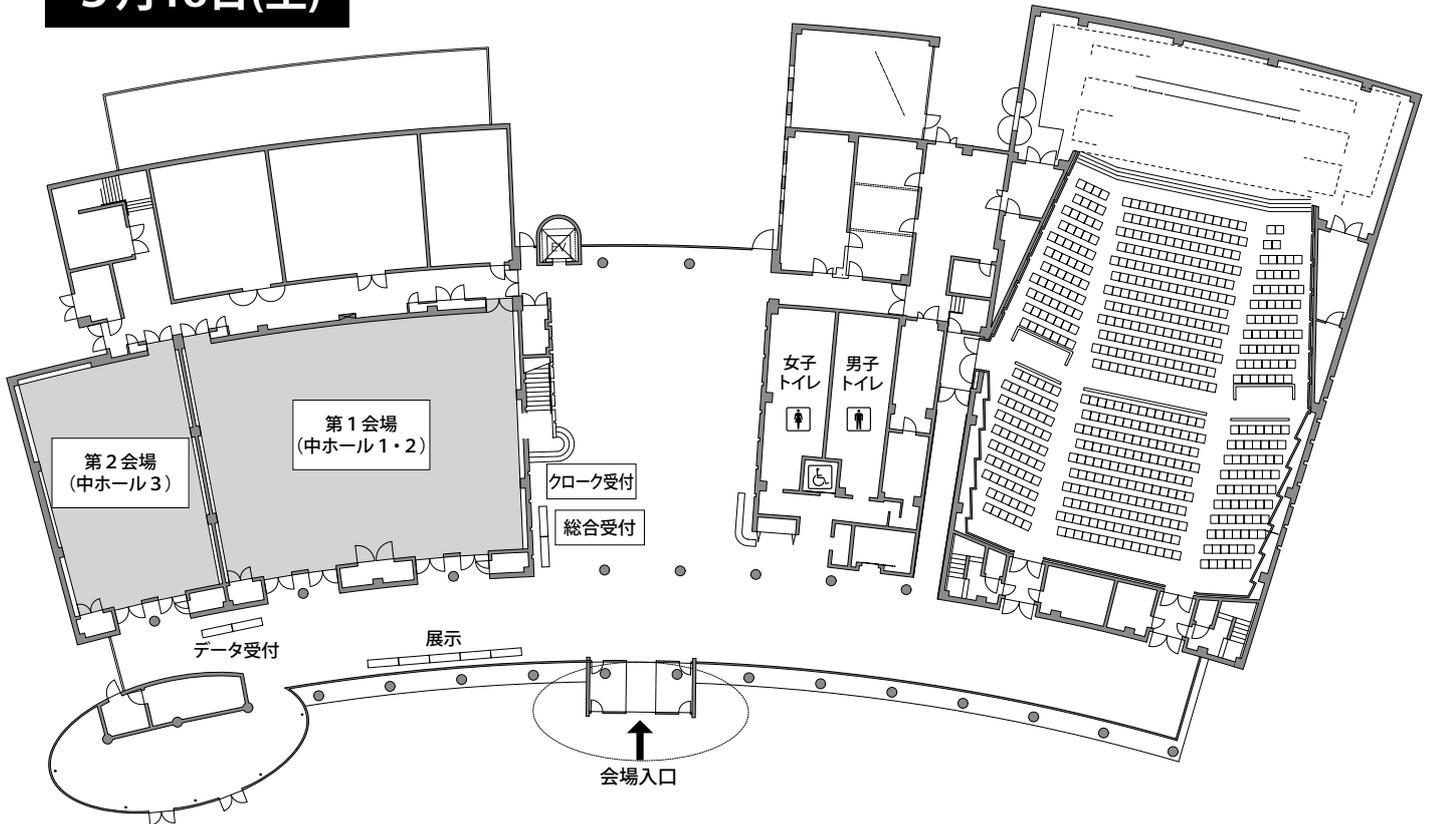
JR博多駅から約15分／JR吉塚駅から約5分／
西鉄福岡（天神）から約15分／福岡空港から約15分

会場案内図

5月17日(金)



5月18日(土)



プログラム

5月17日(金)

11:00 ~ 12:00 幹事会

12:05 ~ 12:10 開会挨拶

12:10 ~ 13:00 ランチョンセミナー1 第1会場

座長 小林 英敏 (藤田保健衛生大学放射線腫瘍科 教授)

子宮頸癌の放射線治療

徳丸 直郎 (佐賀大学医学部 重粒子線がん治療学講座 教授)

共催: 日本メジフィジックス株式会社

12:10 ~ 13:00 ランチョンセミナー2 第2会場

座長 小泉 雅彦 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線治療学講座 教授)

^{192}Ir 密封小線源の水吸収線量測定ファントムの開発と線量評価

荒木不次男 (熊本大学大学院生命科学研究部 医用画像学分野 教授)

共催: 株式会社千代田テクノ

13:10 ~ 14:04 一般演題1 子宮頸がんIGBT 第1会場

座長 國武 直信 (九州がんセンター 放射線治療科 医長)

片岡 正明 (四国がんセンター 放射線治療科 部長)

1. 子宮頸がん腔内照射におけるHR-CTVと治療成績の関係
村上 直也 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科)
2. CT画像に基づく子宮頸癌腔内照射治療における3次元治療計画の有効性の前向き研究
奥 好史 (鹿児島大学病院 臨床技術部 放射線部門)
3. 子宮頸癌の画像誘導腔内照射における、リスク臓器のD2ccに影響を与える幾何学的指標の検討
粕谷 吾朗 (琉球大学附属病院 放射線科)
4. 子宮頸癌腔内照射におけるICRU基準点線量と直腸DVHパラメーターの比較
斉藤 哲雄 (熊本大学医学部附属病院)
5. 子宮頸癌の腔内照射において直腸容量や拡張の程度が直腸線量に及ぼす影響についての検討
高瀬 英子 (三重大学医学部附属病院 中央放射線部)
6. 腔アプリーケータを用いた高線量率腔内照射における直腸線量と直腸出血の関係
入江 大介 (放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院)

14：20～15：32 一般演題2 前立腺がんIGBT 第1会場

座長 吉岡 靖生 (大阪大学 放射線治療科 准教授)
馬場 祐之 (熊本赤十字病院 放射線治療科)

7. 前立腺癌におけるシード治療単独の治療成績
大橋 俊夫 (慶應義塾大学 医学部 放射線治療科)
8. ヨウ素125密封小線源永久挿入治療 (BT) 単独治療の検討
三木 健太 (東京慈恵会医科大学泌尿器科)
9. 前立腺癌低線量率小線源単独治療の治療成績と再発予測因子の検討
中島 直美 (四国がんセンター 放射線治療科)
10. 前立腺癌に対するI125永久挿入術後CTの尿道線量とIPSS (国際前立腺症状スコア) の関係
高橋 加奈 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科)
11. 中・高リスク前立腺癌に対する全骨盤照射併用I-125密封小線源治療の有害事象
吉村 亮一 (昭和大学医学部放射線医学講座放射線治療学部門)
12. 前立腺癌の外照射併用HDR-BTにおけるnon-IGBT群とIGBT群の急性期反応の比較
神谷 伸彦 (川崎医科大学 放射線科 (治療))
13. 前立腺癌高線量率組織内照射における膀胱線量低減のための工夫
稲盛 真人 (国立病院機構 九州医療センター 放射線科)
14. 前立腺癌に対する強度変調放射線治療(IMRT)併用高線量率組織内照射の初期経験
熊野 智康 (金沢大学附属病院放射線治療科)

13：10～14：22 一般演題3 物理・技術 第2会場

座長 有村 秀孝 (九州大学大学院 保健学部門 医用量子線科学分野 准教授)
川田 秀道 (久留米大学医学部附属病院画像診断センター 副技師長)

15. 前立腺癌に対するヨウ素125治療用密封小線源 (シード) 挿入後のPost plan用CTの
金属アーチファクト低減のための再構成法の検討—ファントム実験—
山尾 寛一 (三重大学医学部附属病院 中央放射線部)
16. CT画像中の2種類のI-125シードの線源モデルの識別化
花田 剛士 (慶應義塾大学 医学部 放射線治療科)
17. I-125シード線源を使用した前立腺癌密封小線源永久挿入療法後の公衆被ばくに影響を
与える因子の検討
喜久村 力 (国立病院機構東京医療センター 放射線科)

18. ルテニウム小線源治療計画装置Plaque Simulatorによる線量分布の基礎検証
濱田 稔 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科)
19. TG-43に基づいた¹⁹⁸Auグレイン線量計算パラメータの算出
脇田 明尚 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科)
20. 密封小線源治療における線源停留時間の独立検証システム構築に向けた検討
平井紗由里 (神奈川県立がんセンター 放射線治療技術科)
21. Reconstruction accuracy of CT/MR applicator for cervix cancer brachytherapy:
comparing manual and library modelling in CT imaging
ALMasri Hussein (琉球大学医学部放射線診断治療学講座)
22. 子宮頸がんHDR-RALSアプリケーターによる減弱について
平島 英明 (九州大学大学院医学研究院保健学専攻)

15:45 ~ 17:45 臨床シンポジウム 2次元治療から3次元治療IGBTへ「なにがどう変わったのか」～腫瘍制御と有害事象低減の可能性を探る 第1会場

座長 茶谷 正史 (大阪労災病院 放射線治療科 部長)
櫻井 英幸 (筑波大学附属病院 放射線腫瘍科 教授)

1. 物理：線量分布・アプリケーター吸収について
四方田章裕 (株式会社千代田テクノル エンジニアリング本部)
2. 子宮頸癌に対するBrachytherapy:2Dから3Dへ
大野 達也 (群馬大学 重粒子線医学センター 教授)
3. 前立腺癌について
平塚 純一 (川崎医科大学・放射線科 (治療) 教授)
4. 頭頸部・乳腺の3次元小線源治療 なにがどう変わったか
能勢 隆之 (日本医科大学多摩永山病院 放射線治療科 部長)
5. 軟部腫瘍の小線源治療
伊丹 純 (国立がん研究センター中央病院放射線治療科・骨軟部腫瘍科 科長)

5月18日(土)

9:00 ~ 10:30 ワークショップ 小線源治療の適応拡大 第1会場

座長 伊丹 純 (国立がん研究センター中央病院放射線治療科 科長)
小川 和彦 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線治療学講座 教授)

1. 眼球・気管支の小線源治療
村上 直也 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科 医員)
2. 胆管癌に対する小線源治療—3次元治療計画の試み
村上 龍次 (熊本大学大学院生命科学研究部 (保健学系) 医用画像学分野 教授)
3. 食道癌に対する小線源治療
野々下 豪 (北九州市立医療センター 放射線科 部長)
4. 高線量率小線源治療装置によるケロイド治療の試み
栗林 茂彦 (日本医科大学付属病院 放射線科 医員助教)
5. 国内の集計からみた小線源治療の適応について
西村 哲夫 (静岡県立静岡がんセンター放射線治療科 部長)

10:30 ~ 11:30 特別講演 第1会場

座長 平田 秀紀

子宮頸癌放射線治療の現状と未来

加藤 聖子 (九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学分野 教授)

11:30 総会 第1会場

12:10 ~ 13:00 ランチョンセミナー3 第1会場

座長 萬 篤憲 (国立病院機構東京医療センター放射線科医長)

Linked Seed VS Loose Seed Brachytherapy-The Evolution of Connected Seeds in Brachytherapy-

Peter D. Grimm, D.O. (Prostate Cancer Center of Seattle)

共催：株式会社メディコン

13:00 ~ 13:54 一般演題4 子宮体・膣がん・膣内・組織内・術後照射 第1会場

座長 吉田 謙 (大阪医科大学附属病院 放射線科)
兼安 祐子 (広島大学 放射線治療科 診療講師)

23. 婦人科悪性腫瘍に対する組織内照射を用いた再照射の成績
稲葉 浩二 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科)
24. 後屈子宮の子宮頸癌でHybrid BTが有効であった1例
田中 和徳 (京都市立病院 放射線技術科)
25. 子宮頸癌術後断端陽性例に対する放射線治療成績
梅澤 玲 (東北大学病院 放射線腫瘍学分野)
26. 子宮体癌術後局所領域再発腫瘍に対する高線量率小線源治療成績
関井 修平 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科)
27. 子宮体癌に対する根治的放射線治療成績
兼安 祐子 (広島大学 放射線治療科)
28. 膣癌および子宮癌の術後膣断端病変に対する腔内照射の治療成績
茶谷 正史 (大阪労災病院 放射線治療科)

9:00 ~ 10:30 一般演題5 子宮頸がん・麻酔・有害事象・前立腺がん・線源配置・脱落

第2会場

座長 角 美奈子 (国立がん研究センター中央病院 放射線治療科 病棟医長)
青木 学 (東京慈恵会医科大学放射線医学講座)

29. 患者ケアの観点から見た、子宮癌の腔内照射におけるfentanyl経静脈投与方法の安全性と鎮痛効果に関する初期症例の検討
田口 千蔵 (愛媛大学医学部放射線科)
30. 子宮頸癌腔内照射における鎮痛鎮静法についての全国調査
辻野佳世子 (兵庫県立がんセンター 放射線治療科)
31. 子宮頸癌腔内照射において静脈麻酔による鎮静に伴って呼吸抑制は起きうるか?
東ヶ崎巖太郎 (千葉大学医学部附属病院 放射線科)
32. 婦人科腫瘍密封小線源治療時の仙骨硬膜外麻酔導入
白川 友子 (九州がんセンター 放射線治療科)
33. 婦人科癌放射線治療後の小腸毒性
萬 篤憲 (東京医療センター 放射線治療科)

34. 婦人科腫瘍に対する高線量率組織内照射におけるヘモグロビン濃度の変化について
古妻 理之（国立病院機構 大阪医療センター 放射線治療科）
35. 術中連結型(リンクシード)を使用したI-125密封小線源永久挿入治療の初期経験
川上 正悟（北里大学 医学部 放射線腫瘍学）
36. 前立腺癌永久挿入密封小線源治療における分離型線源と術中連結型線源の前向き比較試験：
中間報告
石山 博條（北里大学 医学部 放射線科放射線腫瘍学）
37. 多数の脱落線源を認めた術後前立腺に対する密封小線源永久挿入療法の1例
本村 有史（国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 放射線科）
38. 前立腺癌brachytherapy後のシンチグラフィーの有用性
馬場 祐之（熊本赤十字病院放射線治療科）

13：10～13：55 一般演題6 分割・線量率・再照射・増感・他 第2会場

座長 生島 仁史 徳島大学大学院 放射線治療技術科学 教授

39. 加速乳房部分照射(APBI)の多施設共同臨床試験Secondary endpointsの臨床結果 (21 ヶ月時)
旭 修司（会津中央病院）
40. ^{192}Ir 高線量率密封小線源治療における細胞致死効果に対する線量率効果
中野 翔太（徳島大学大学院 保健科学教育部）
41. 浸潤性膀胱癌手術後の膣・尿道再発に対し増感放射線療法KORTUCを用いた腔内照射が
著効した1例
新保 大樹（大阪医科大学 放射線科）
42. 密封小線源治療を施行した早期外耳道癌の1例
大石 光寿（佐賀大学 医学部 重粒子線がん治療学）
43. 前立腺癌の放射線治療後再発例に対するSalvage HDR-BTの治療成績
平塚 純一（川崎医科大学 医学部 放射線科（治療））

14:00 ~ 15:50 シンポジウム「基礎と臨床の対話」 第1会場

低エネルギー γ 線治療の基礎と臨床～物理・生物から臨床（腫瘍制御と有害事象）まで

座長 三浦 雅彦（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 口腔放射線腫瘍学 教授）

平塚 純一（川崎医科大学 放射線医学教室（治療） 教授）

1. 低エネルギー放射線の生物影響

鈴木 啓司（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医療科学専攻 准教授）

2. 小線源治療の物理 —線量と線質の観点から—

岡本 裕之（国立がん研究センター中央病院 放射線治療科 医学物理士）

3. 「低エネルギー光子線の効果」子宮頸癌の小線源治療におけるコバルトとイリジウムの違いについて

加藤 真吾（埼玉医科大学国際医療センター放射線腫瘍科 教授）

4. 前立腺癌：高線量率（HDR）・高エネルギー ^{192}Ir と低線量率（LDR）・低エネルギー ^{125}I の物理・生物・臨床の比較

吉岡 靖生（大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座（放射線治療学） 准教授）

5. 頭頸部癌における低エネルギー γ 線治療

—低線量率線源：Au198と高線量率線源：Ir-192での腫瘍制御と有害事象—

大賀 才路（九州大学病院 放射線科、九州大学大学院医学研究院臨床放射線科学 助教）

日 程 表

	5月17日(金) 九州大学医学部 百年講堂 1階				5月18日(土) 九州大学医学部 百年講堂 1階		
	第1会場 (中ホール1)	第2会場 (中ホール2)	中ホール3	交流ラウンジ	第1会場 (中ホール1, 2)	第2会場 (中ホール3)	交流ラウンジ
9:00					9:00～10:30 ワークショップ 小線源治療の 適応拡大 座長:伊丹 純 小川 和彦 演者①村上 直也 演者②村上 龍次 演者③野々下 豪 演者④栗林 茂彦 演者⑤西村 哲夫	9:00～10:30 一般演題5 子宮頸がん・麻酔・有 害事象・前立腺がん・ 線源配置・脱落 座長:角 美奈子 青木 学 演題番号 29～38	9:00～15:50 機器展示
9:30							
10:00							
10:30	10:30～受付開始						
11:00					10:30～11:30 特別講演 座長:平田 秀紀 演者:加藤 聖子		
11:30			11:00～12:00 幹事会		11:30 総 会		
12:00	12:05～開会挨拶						
12:30	12:10～13:00 ランチョンセミナー1 共催:日本メジフィ ジックス(株) 座長:小林 英敏 演者:徳丸 直郎	12:10～13:00 ランチョンセミナー2 共催:(株)千代田 テクノ 座長:小泉 雅彦 演者:荒木不次男			12:10～13:00 ランチョンセミナー3 共催:(株)メディコン 座長:萬 篤憲 演者:Peter D.Grimm		
13:00	13:10～14:04 一般演題1 子宮頸がんIGBT 座長:國武 直信 片岡 正明 演題番号1～6	13:10～14:22 一般演題3 物理・技術 座長:有村 秀孝 川田 秀道 演題番号15～22			13:00～13:54 一般演題4 子宮体・膣がん・膣 内・組織内・術後照射 座長:吉田 謙 兼安 祐子 演題番号23～28	13:10～13:55 一般演題6 分割・線量率・再照 射・増感・他 座長:生島 仁史 演題番号39～43	
14:00							
14:30	14:20～15:32 一般演題2 前立腺がんIGBT 座長:吉岡 靖生 馬場 祐之 演題番号7～14			12:00～17:45 機器展示	14:00～15:50 シンポジウム 基礎と臨床の対話 座長:三浦 雅彦 平塚 純一 演者①鈴木 啓司 演者②岡本 裕之 演者③加藤 真吾 演者④吉岡 靖生 演者⑤大賀 才路		
15:00							
15:30							
16:00	15:45～17:45 臨床シンポジウム 2次元治療から 3次元治療へ 座長:茶谷 正史 櫻井 英幸 演者①四方田章裕 演者②大野 達也 演者③平塚 純一 演者④能勢 隆之 演者⑤伊丹 純				閉会の辞		
16:30							
17:00							
17:30							
18:00							
18:30			18:00～19:30 懇親会				
19:00							
19:30							